



## 📺 養護学校と高校 連携して課題解決



南薩養護学校では、教員の口元がマスクで隠れることで子どもたちが表情を読み取れず、不安を抱くことが課題となっていました。この解決に、鳳凰高校看護学科の教員などで構成する「看護学科ファブチーム」が口元の見える透明マウスシールドを3Dプリンタで作成しました。両者は今後、養護学校教員自ら3Dプリンタを操作して子ども一人ひとりに合った自助具を作成できるよう、連携して研修会などを開く予定です。

## 📺 サイクリングクリニック



9月27日、砂丘の杜きんぼう内で、安全にサイクリングや競技を楽しむための技術向上を目的とした「鍛造塾サイクリングクリニック」が開催されました。プロサイクリストの徳田鍛造さんを講師に、参加者は安全に集団で走行するスキルトレーニングを学んだり、レース形式のトレーニングに臨みました。今後開催される県内外の大会で活躍できる選手育成や発掘などが期待されます。

## 📺 (有)江籠畜産が最優秀賞1席受賞



10月7日、肉用牛農家の交流と技術研鑽を図る市肉用牛枝肉共進会が、(株)JA食肉かごしま南薩工場であり、市内5農家が出品しました。14頭のうち9頭がA5等級と高い品質の枝肉が出揃い、一頭平均約127万円で販売されました。年末用の「南さつま市ふるさと納税」返礼品として、(有)江籠畜産の牛1頭が選ばれました。【主な成績】○最優秀賞1席・3席=(有)江籠畜産、○最優秀賞2席=山崎正治、○マーケットニーズ賞=(有)小田畜産

## 📺 おいしいお芋 たくさんとったよ



10月6日、宮崎保育園の園児が、芋掘りを体験しました。紅はるかなど数種類の芋がなった同園の農園では、JAさつま日置の職員や同青年部、市農林振興課の職員の手伝いを借りて、園児たちが一生懸命に手で穴を掘り、芋を収穫していました。園児たちは「大きいのがとれた」と大喜び。収穫した芋は焼き芋にして、園近くの日枝神社境内で、みんなでおいしく食べました。